うちだっ子

喜んでくれることが何より幸せ。(*^o^*)

先日、私が暮らす地区で、今年もグラウンドゴルフ大会が行われました。

私も係の一人としてお手伝いさせていただきました。当日は、子どもからお年寄りまで、世代を超えた約90人の方々が参加し、プレーを楽しんでくれました。

ボールが良い音を立てて転がるたび、あちこちで拍手や歓声が上がり、参加された皆さんの笑顔が弾けていました。その楽しそうな姿や、喜んでいる姿を見て、心の奥が温かくなりました。



ハロウィンパーティーなどの地域のイベントにお手伝いにいく時があります。 イベントを主催する青山さんとお話した時のことです。彼女は、まっすぐな目でこうおっしゃいました。「喜んでくれていることが、私の一番の幸せなんですよ。私は、子育て世代のお母さんたちに幸せになってもらいたいです。」と・・・　私は、この言葉に深く感銘を受けました。

子どもたちやお母さん方の笑顔のために心を尽くす青山さんの姿と、その場に広がるあたたかな空気。そこにもやはり、「誰かの喜びを自分の幸せとする」素敵な循環がありました。



学校が目指すものも同じだと考えています。子どもたちが、友達の喜ぶ姿を見て自分も嬉しくなる。誰かのために行動することで、自分も幸せを感じる。そんな「相手の喜びを自分の幸せにできる心」を、内田小学校の教育活動の中でも大切に育んでまいりたいと思います。

今後も学校・家庭・地域が手を取り合い、たくさんの「ありがとう」と「笑顔」があふれる内田小学校を、皆さまと一緒に創っていければ幸いです。

～内田っ子の活躍を紹介します。～



横地小との交流



プロスポーツ選手との交流



校内ハロウィンの司会